

レコーダー設計指針 : カメラリフレッシュ周期による影響

2017/5/24
パナソニック株式会社
コネクテッドソリューションズ社
セキュリティシステム事業部

■ ND400について

- ・下表は、ND400 V5.60以降でシステム設計する際に適用するカメラのH.264リフレッシュ周期設定の影響に関する設計指針です。
＜推奨＞
- ・性能超過による録画欠損・再起動を回避するため、フレームレート優先、リフレッシュ周期1秒での運用を推奨します。
- ・スマートコーディングONは、さらにリフレッシュ周期が長くなるため推奨しません。
- ・下表は標準モード/4K解像度モードいずれも適用可能です。

リフレッシュ周期	1sec	2sec	3sec	4sec	5sec
カメラ台数	64台以下	32台以下	24台以下	16台以下	12台以下
総ビットレート	128Mbps以下	64Mbps以下	48Mbps以下	32Mbps以下	24Mbps以下

※上表は、ND400 V5.60の検証結果です。

※上表の「総ビットレート」は、カメラの「1クライアントあたりのビットレート」設定値の合計としてください。

■ NX400, NVシリーズについて

NX400, NV300/250/200は、リフレッシュ周期による制限はありません。